

宮農情報（麦）

第42号 令和2年5月11日

福岡大城農業協同組合
南筑後普及指導センター

1 生育概況

令和2年産の麦は、暖冬の影響で平年より早く推移しています。福岡大城管内の小麦の出穂期は昨年より2週間程度早くなり、成熟期についても、今後の気温が平年並で経過した場合、平年より4～7日ほど早くなると予想されます。平年に比べ草丈は長く、茎数は平年並み～やや多い傾向にあります。

2 小麦の出穂期及び予想成熟期

11月下旬播種の小麦の出穂期及び予想収穫適期は、下表のとおりです。

播種時期が遅い場合は、出穂期や成熟期も遅くなるため、ほ場毎に生育を確認し、適期収穫に努めましょう。

品 種 名	出穂期	成熟期	収穫期の目安
シロガネコムギ	3月27日中心	5月22日ごろ	5月25日ごろ
ちくしW2号	3月27日中心	5月24日ごろ	5月27日ごろ

※収穫期は出穂後の平均気温積算による方法で予測

※前作や播種時期によってもばらつきがありますので、注意して下さい。

※今後の気象条件により、収穫適期は前後することがあります。平年より高温多照となった場合、登熟が進み収穫期が早くなるので、早めの準備を心がけてください。

※上記の日付は、カントリーエレベータの荷受日程とは直接つながりません。収穫の際は、必ずJAが定めた荷受計画に従ってください。

※降雨後など、水分の高い状態で麦を収穫した場合、フレコンやコンテナ内で赤かび病菌が蔓延することがあるので、収穫後はただちに乾燥して下さい。

《コンバインによる収穫の留意点》

小麦の状態	麦粒の水分	注 意 事 項
成熟期	30～35%	コンバイン収穫には不適當
成熟期から2日後	25～30%	コンバイン収穫を始めてよい
<u>成熟期から3～4日後</u>	<u>20～25%</u>	<u>コンバイン収穫に適當</u>
成熟期から7～10日後	17%以下	脱粒等のロスが多く、品質も低下

3 収穫後の麦わらについて

麦わらは焼却せず、土づくりのためにすき込みましょう。

麦わらを焼却すると・・・

- ・農業機械の大型化や有機物投入量の減少などにより、土壌が硬くなり、根が張りにくくなります。
- ・思わぬ風により収穫前のほ場へ飛び火したり、煙による交通障害あるいは人身被害を起こしたりする恐れがあります。

麦わらすき込みのポイント

(後作が水稻の場合)

①深耕する

- ・麦わらが短いと浮き上がりやすいため、やや長め(20cm程度)に切断します
- ・麦わらが田面に残らないように、深耕して多量の土と混ぜます

②代かきの水は最小限度で(漉かき)

- ・尾輪の跡に水がたまる程度のごく浅水で、荒代かきを行います
- ・麦わらの浮き上がり防止のため、代かきのときはロータリの回転は遅くします

③基肥を増肥(10aあたり窒素成分で2kg)

- ・麦わらの分解の際に微生物が土壌中の窒素を使用するため、窒素を補います
- ・麦わらすき込み開始から3年間は増肥します

④田植え後の水管理の徹底(間断かん水でガス抜き)

- ・分解中に発生するガスにより稲の活着が悪くなることもあるため、水管理を徹底します
- ・田植え後、除草剤散布までの間は浅水とします
- ・除草剤散布後1週間は湛水し、その後は間断かん水してガス抜きを促進します

(後作が大豆の場合)

①麦わらの細断

- ・播種機の妨げにならないよう、短め(5~6cm)に切断します

②深耕する

- ・プラウ耕やロータリー耕により、土壌深くに混和します

③播種

- ・耕起時の碎土、播種後の鎮圧をしっかり行い、出芽率を高めます

農作業事故のない豊かな実り、あなたから